

1 あおもり親楽プログラムについて

あおもり親楽プログラムについて

(1) あおもり親楽プログラムとは

子どもを取り巻く社会環境の変化から、世代間の子育ての支援や家庭教育を学ぶ機会が減少しており、親が親として育ち、その役割を果たせるような学びが必要となっています。あおもり親楽プログラムは、子どもの理解や親子の関わり方等、子育てに必要な知識やスキルについて、親同士が身近なエピソードや活動を通して話し合い、主体的に学ぶ「参加型の学習プログラム」です。自分自身の課題に気づいたり、親や支援者としての役割を考えたりすることができ、楽しい子育ての実践・支援につながります。これまで、対象別に「乳幼児・小学生編」、「中・高校生編」、「支援者編」、また、乳幼児の生活習慣に関する内容のプログラムを掲載した「特別編」2冊の計5冊を発行しています。「乳幼児・小学生編」および「中・高校生編」については、新しいプログラムを追加し、改訂版を発行しました。

(2) 改訂版あおもり親楽プログラム3（支援者編）の構成と内容

平成26年度に発行した「あおもり親楽プログラム3（支援者編）」は、ほかのあおもり親楽プログラムとは異なり、家庭教育を支援する方や祖父母や家族など、または家庭教育支援者を指す方を対象に作成したプログラムです。

この度発行する改訂版の本編第2～5章は、本県の家庭教育を取り巻く現状と課題や、今後の家庭教育支援の在り方、家庭教育支援者に求められることなどをまとめました。また第6～7章は、支援者が支援するにあたり、気をつけなくてはならないことなどをエピソードや活動を通して話し合い、参加者が主体的に学ぶ「参加型プログラム」を掲載しております。

